レジリエンス チャージ
電力自動給電システム

高齢者やペットまで災害時でも電気が使える
家こそ家族を守れる安心・安全な住まいです。
また災害時に明かりがある家は防犯対策にも
なります。



災害時の電力供給時の流れ

停電発生 / OFF

- 自動車・発電機 → STEP01 車や発電機のACコンセントと屋外ボックスを繋ぎます。 → STEP02 AC100Vスイッチを押せば、自動で電気が供給されます。
- 太陽光発電 → STEP01 パワーコンディショナーの連携を自立に切り替えれば、自動で電気が供給されます。

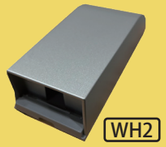
→ 住宅内供給

レジリエンスチャージ™製品仕様



WH2

レジリエンスチャージ™
（自動負荷分電盤）
W430×L320×H110mm



WH2

屋外電源BOXコンセント
W75×L185×H50



屋外電源用接続ケーブル（10m）
※アースケーブル付き

入力：3系統　定格入力電圧：100V　定格入力容量：1.5KVA（各系統）　定格入力周波数：50/60Hz
出力：5系統　定格出力電圧：100V　定価出力電力：1.5KW（5系統合計）　定格出力電流：15A（5系統合計）　定格出力周波数：50/60Hz

【製品定価】
380,000円（税込418,000円）
取付工事費は別途

注意事項

1. 本製品は停電時専用の非常用給電システムであり、宅内すべての電気を使用できるものではございません。あらかじめ設計された特定回路（AC100V／1,500W以内）のみ使用可能です。
2. 停電時に使用する回路は、事前設計が必要となります。販売工事店様や電気工事店様へご相談の上回路の設計をお薦めします。
3. 定格（AC100V／1,500W）を超える機器、200V機器、医療機器、精密機器等には接続できません。
4. 定格を超過した場合は安全ブレーカーが作動し給電が自動停止します。その際は、消費電力を規定内(1,500w以下)に抑えた上でブレーカーを復帰させてください。
5. 本製品から車両への充電には対応しておりません。車両や太陽光発電、発電機等から住宅への給電のみ可能です。
6. 使用可能な車両は、AC100V／1,500Wコンセントを搭載したHV・PHV・EV車両等に限られます。シガーソケットからの給電や自動車のDCバッテリーから、ACへのインバータ給電は、製品の安全性を考慮し接続をおやめください。
7. 太陽光発電設備との併用は可能ですが、自立運転機能のないパワーコンディショナーには接続できません。詳細は販売店又は電気工事店様へご確認ください。
8. 本製品はV2H機器とは異なり、停電時のみ太陽光発電や車両からの電力を使用できる「停電対策製品」です。通常時の給電や車両への充電はおやめください。
9. 設置工事は必ず電気工事店による施工が必要です。販売店や電気工事士にお取扱いをお願いし、設置後はご使用方法の説明を必ず受けてください。
10. 保証期間は取付けから1年間です。簡単に壊れる仕様ではありませんが、取付位置や環境など保証内容の詳細は取扱説明書内をご確認ください。
11. 故障時はご購入先の販売店または電気工事店へご連絡ください。その際は、お名前・住所・製造番号・設置日・不具合状況（写真等）をご提示いただく場合があります。
12. 本製品は、停電時に使用する製品であり、電力会社への毀損や不利益を与える商品ではありません。電力会社への申請も必要ありません。
13. 自動切換えの際、主電源が回復しても電源が復活しない機器がありますので、復旧後に必ず使用中の機器の電源が入っているか確認を行ってください。

ESG商品である本製品は、一般社団法人全日本災害住宅レジリエンス協会と日東エルマテリアル株式会社による共創販売製品です。

一般社団法人 全日本災害住宅レジリエンス協会
Phone. 03-6275-2857　営業時間 9:00～18:00【定休日：土日/祝日】
〒104-0032　東京都中央区八丁堀2-19-8-7F
URL https://www.jrd.or.jp
E-MAIL info@jrd.or.jp
インターネットでの検索はこちら　JRD 災害　検索

販売工事店

災害時に「誰一人として残さない」人と人が支えあうサスティナブルな社会形成を目指し、素晴らしい未来ある子ども達に夢や希望を持たせる事も我々の大事なミッションの一つであると想っております。

20260525

RESILIENCE CHARGE
災害時も暮らせる力を

地震や台風等の災害による停電時に、
太陽光発電設備や自動車、発電機等の外部電源から住宅へ
電気の供給を行う給電システムです。

停電時の生活に必要な電力を
さらにローコストで手軽に。

レジリエンス チャージ
電力自動給電システム

災害時の停電に慌てない。
持っている電気で安心をつなぐ。



一般社団法人 全日本災害住宅レジリエンス協会



災害時の電線や電柱不具合など
孤立エリアから暮らしを守る。

災害による停電時などに
昼も夜も電気を止めない。

レジリエンス チャージ
電力自動給電システム

災害時の停電でも 電気が使える家が安心。

近年、多発する自然災害時の停電対策が重要です。
そこでレジリエンスチャージなら急な停電でも昼夜関係なく電気が使えるようになり、災害時でも暮らしを守ります。

電力使用例(リビング・ダイニング指定の場合)　下記ワット数は各電気製品の消費電力1台分の目安となります。

レジリエンスチャージがあれば、外部電力を利用して一般家庭での約4.5日分を給電することが可能です。※ 停電時定常400W使用時

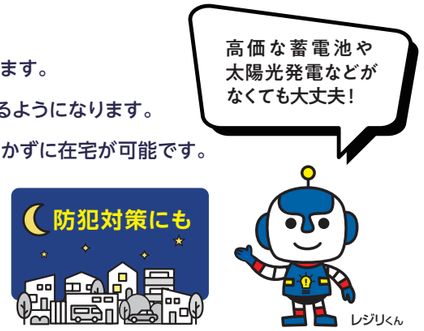
照明 20W / 冷蔵庫 100W / テレビ 200W / 扇風機 50W / 携帯電話 15W

災害時の停電でも、復旧するまで電気を使って自宅で過ごす。

突然やってくる停電でも、レジリエンスチャージで、家族の暮らしに安心を届けます。

レジリエンスチャージでこんな停電対策を!

- 災害・停電時に最低限必要な電気供給(通常2～5回路)が使用可能になります。
- 停電時必要な特定回路への給電で電力会社の復旧までの間、電気が使えるようになります。
- レジリエンスチャージ＆屋外電源で、建物の構造が安全ならば避難所へ行かずに在宅が可能です。
- 災害時に、真っ暗な家が多い中、家が明るくなることで防犯上安全で、強盗や空き巣などから狙われにくくなります。
- 自動車付属のACコンセント(AC100V/1500W)から給電可能です。キャンプ時のような一部の電力だけではなく、自宅で同時にいくつもの電力が使用可能になります。
- 高額なV2Hシステムや蓄電池の設置は不要です。



選べる電力の供給例

レジリエンスチャージと下記のいずれか1つの電力供給元だけで、自宅への電力供給が可能です。



※1　HV車やPHV車、EV車などの電動車
※2　機種により異なります。詳しくはお問合せ下さい。

災害時の停電復旧までの日数は？



災害時における停電の復旧率80%までに要する期間は3日

過去の自然災害	被害総額	最大停電数	復旧率50%	復旧率80%	復旧率100%
東日本大震災(2011年)	約16兆9千億円	約466万軒	1日	3日間	3ヶ月と2週間
房総半島台風(2019年)	約665億円	約93万軒	2日間	4日間	15日と11時間

出典元：東京電力ホールディングス株式会社「台風15号に伴う停電復旧対応の振り返り」、経済産業省「3月11日の地震により東北電力で発生した広域停電の概要」を参照して作成。

災害時に必要な電力は自動※で切り替え。停電時でも安心な暮らしを！

最大1500Wまで電力が使用可能なため、停電時でも色々な家電を組み合わせながら使用可能。

- スマホの充電やWIFIなどの使用が可能です。
- テレビやラジオでニュースや最新の情報をチェック。
- 冷蔵庫で食べ物を痛めずに保管ができます。
- パソコンで仕事も可能なため、復旧までも安心です。
- 炊飯器でご飯が炊けて、停電時でも食事の心配はありません。
- 玄関やリビングの灯をつけることで、防犯対策にもなります。
- 電気ストーブや扇風機などの冷暖房器具で、快適な室温を維持できます。
- ガスが停止していても、電子レンジや電気ケトルで簡単に調理できます。
- 【夏の夜の参考例】
  ・エアコン(冷房中)…600W～1000W程度
  ・テレビ…約100W前後
  ・LED照明…20～50W程度
  ・冷蔵庫…100W程度

※屋外電源の接続または太陽光パネルからの自立運転が機能している必要があります。
注意 下記のような機器へはつながないでください。
●100V/1500W以上の起動電流を必要とする機器　●200Vの機器
※自動切換えの際、主電源が回復しても電源が復活しない機器がありますので、復旧後に必ず使用中の機器の電源が入っているか確認を行ってください。

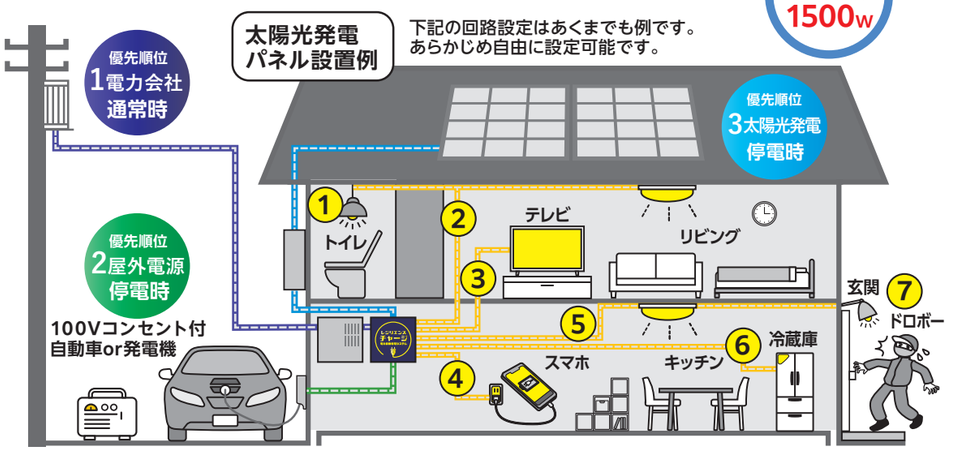


停電時利用したい5回路までを電力供給可能に。

停電を想定した電気の使用回路を選定(①～⑦)し電力供給。
電力会社の供給停止後、外部電源の接続で、停電時には自動的に切り替わります。

使用可能な電力MAX 1500W





※太陽光発電を優先に使用する場合は、太陽光(パワコン)を自立モードにする必要があります。